

**FURUNO**

# NAVpilot

型式 NAVpilot-711C

オートパイロット



ファンタム  
フィードバック



高輝度カラーLCD  
ディスプレイ



結露防止  
対応



CAN bus



[www.furuno.com](http://www.furuno.com)

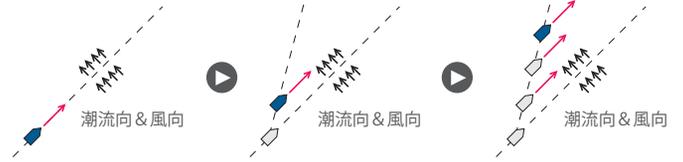


## 安定走行を保持する操舵モード

### オートモード



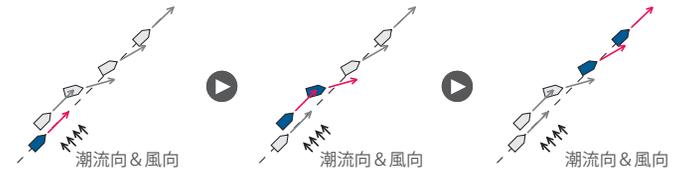
潮流や風による影響で船首が振られても、一貫して要求された針路を維持します。



### アドバンスドオートモード



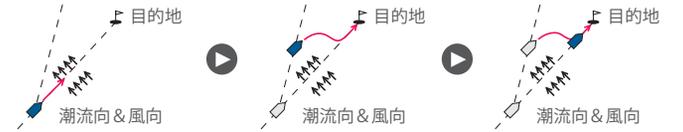
針路上に仮想目的地を設定し、潮流や風の影響を補正しながら、要求針路に沿ったコースを維持します。



### NAVモード



目的地を設定することで、潮流や風の影響を補正しながら、最短距離で目的地へ誘導します。



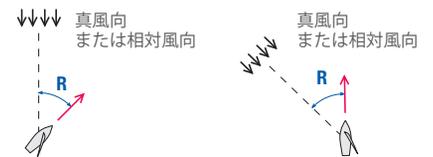
プロッタとの接続により、設定された複数の目的地を経由する自動操舵が可能です。経由地や最終目的地に近付くと、アラームとメッセージ表示で知らせてくれます。



### ウィンドモード



真風向や相対風向に対して、要求された針路を維持できます。また、タッキングやジャイビング時の舵の制御をアシストする、タックモードも搭載されています。それぞれのターンレートの設定もできるなど、セーリングにはうれしい機能です。  
※ヨットでの使用において、風向風速データが入力された場合にのみ有効です。



## 5種類のパターン走行が選べる“フィッシュハンター”※

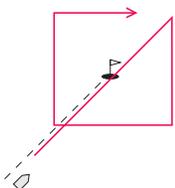
NAVpilotは、目的地への5種類のパターン走行が選べます。様々なシーンにおいて、用途に合わせたアプローチでターゲットを狙えます。

TLL出力可能な魚探やソナー、レーダーとの連携により、ターゲットとなる魚群や鳥のポイント情報をプロッタ上へインプットでき、フィッシュハンターのより効果的な活用が可能となります。

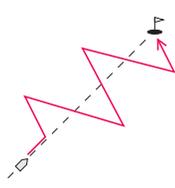
※ファンタムフィードバック選択時は使用できるモードが限定されます。航法機器の接続が必要です。



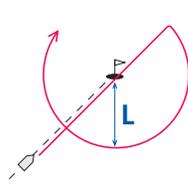
スクエア走行



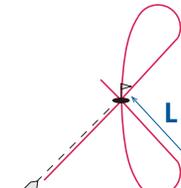
ジグザグ走行



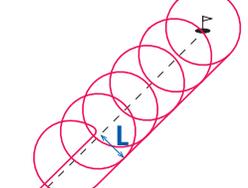
円走行



8の字走行



スパイラル走行



# もう一人の優秀なクルー、NAVpilot

オートパイロットは、操舵システムと方位センサーとの連動により自動操船を実現する装置です。指定された方位へ船首を保ち、目的地までの航法操舵を安定して行うため、長時間の集中力が必要となるロングクルージングにおいて威力を発揮します。また、少人数で釣りを楽しむ小型ボートフィッシングでは特にこの自動操舵が有効です。操船、まわりの安全確認など、慌ただしい時にはオートパイロットが操船をサポートしひとりのクルーとして活躍します。

欧米において、オートパイロットは小型船外機艇にも標準的に装備されています。



## NAVpilot

型式] NAVpilot-711C  
1-DIN 4.1型カラー液晶

※旧モデルNAVpilot-711とは完全互換性を  
実現しており、操作部のみの取り替えが  
可能です。操作部交換により、SABIKIモード  
をご使用いただけます。

▶ 中・大型艇はもちろん、小型ボート、セールヨットにも対応!

▶ コースずれ精度は、なんと 0.01 NM 以下!

▶ 目的地まで最短距離で走行できる高精度モードと、  
燃料をセーブするエコノミーモードを搭載!

最短距離で目的地まで走行できる高精度モードに対し、燃料を  
およそ 2.5 % 以上\*もセーブできるエコノミーモードを搭載しました。

\*フルノの独自調査と、米国 Clean Energy Future 2000 の報告に基づく。(www.oml.gov/sci/eere/cef)

▶ 先進のセルフラーニング(自己学習)機能搭載!

NAVpilotは、出航から帰港までの艇の動きから、自船の特性を学習し、  
記憶します。そしてさらに、船速や潮流、風、波、ドリフト、トリム(ヒール)  
アングル等の情報を考慮し、その海況において、安定かつ最適な自動操  
舵を提供します。



NAVpilotに搭載された、自己学習機能に伴うソフトウェアは、  
FURUNOとFLSIの共同開発によるものです。

## 追従発信器不要！船外機艇にもラクラク装備できる “ファンタム フィードバック機能”



“Fantum Feedback”（ファンタム フィードバック）は、アウトボード（船外機艇）向けに開発されたもので、追従発信器（舵角検出器）の装備なしで、高精度の自動操舵を提供できる画期的機能です。1基掛けはもちろん複数基エンジンまで、幅広い船外機付きボートに対応しています。ハイスピードクルージングはもちろん、低速のトローリングでも高精度な保針性能を発揮し、クルージングからフィッシングまで、様々なシーンでサポートします。



## 潮立てを可能にするSABIKIモード! — サビキ —

SABIKIモードは後進時の自動操舵により、フィッシング中の自船方位保持を可能にする機能です。スロットル操作による後進方向の推力調整だけで、風上や潮上に船尾を立てる※ことができます。フィッシング中の操船負担を軽減しますので操船者自身が釣りをを行うときや、少人数で釣りをを行うときにたいへん便利です。

※風または潮流を船尾で受けて、自船の方位保持を行うこと

SABIKIモード ONの場合	SABIKIモードを使用しない場合
<p>後進方向の推力調整のみで自船の方位保持が可能。</p> <p>↑ ↑ ↑ 風または潮流</p>	<p>風や潮流によって、自船が風下・潮下におとされる。</p> <p>↑ ↑ ↑ 風または潮流</p>



## 色彩豊かなカラーグラフィック表示!

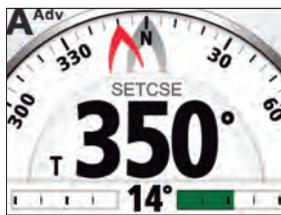
様々なグラフィックの中から、ユーザーニーズに合った画面を選択して自由に表示させることができます。

状況に応じて見やすい背景色に変更可能!

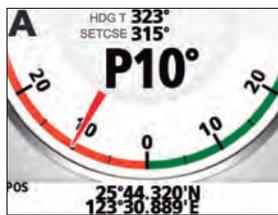
NEW



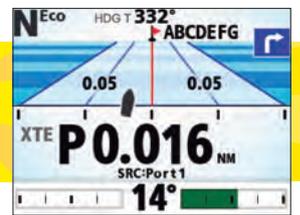
SABIKIモード



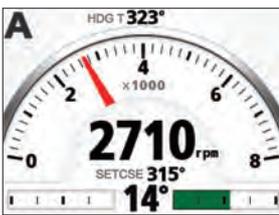
コンパス



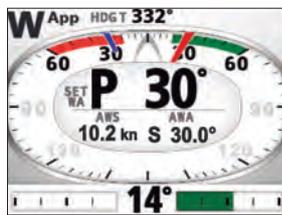
ラダーアングル



ハイウェイ画面



エンジンスピード

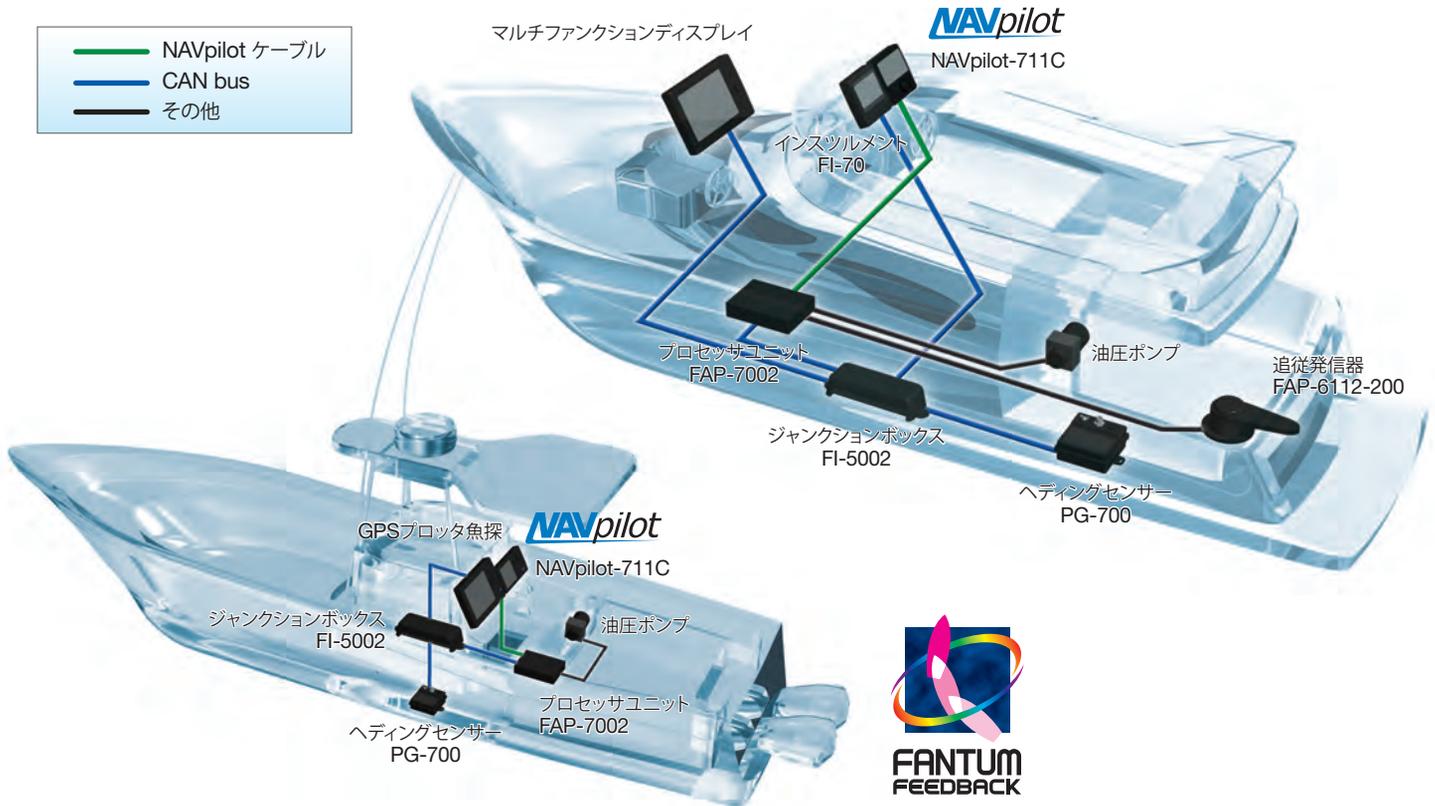


ウィンド

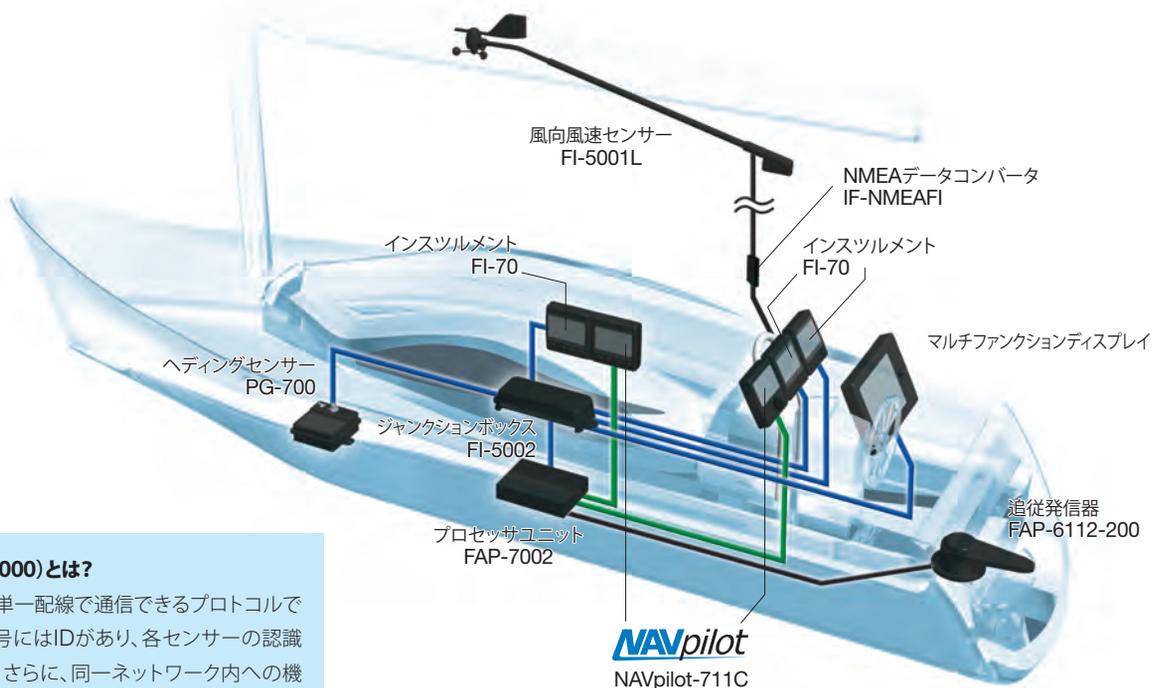
# 卓越したインターフェイス“CAN bus” を介したプラグ&プレイで簡単装備!

NAVpilot-711Cは、小型ボートやヨットなどの省スペースへの装備を考慮しています。  
卓越したインターフェイス “CAN bus” を介し、複数のフルノ製品と接続することが可能です。

## POWER BOAT



## SAIL BOAT



### CAN bus (NMEA2000) とは?

複数の情報や信号を単一配線で通信できるプロトコルです。すべての情報/信号にはIDがあり、各センサーの認識とエラー検出が可能。さらに、同一ネットワーク内への機器追加が簡単に行えるため、拡張性が格段に向上します。

・NAVpilot-711CはNMEA2000認証機です。

## 仕様

操作部	
表示器	1-DIN 4.1型TFTカラー液晶
有効画面	82.6 (W) x 61.9 (H)mm
ピクセル数	320 x 240 ドット
バックライト	8 ステップ
制御部	
操舵モード	手動、自動、ドッジ、ターン、リモート、SABIKIモード、アドバンスドオートモード、NAVモード、ウィンドモード <sup>※2</sup> 、フィッシュハンター <sup>※1</sup>
海況	自動、手動(なぎ・中間・しけ)
舵角制限	10~45 度
警報	偏角、コースずれ <sup>※1</sup> 、船速 <sup>※1</sup> 、水深 <sup>※1</sup> 、水温 <sup>※1</sup> 、風向 <sup>※2</sup> 、ワッチ、航行距離 <sup>※1</sup>

インターフェイス		
ポート数	CAN bus: 1, NMEA0183: 2 本機はNMEA2000認証機です。	
入力	NMEA0183	AAM,APB,BOD,BWC,BWR,DBT,DPT,GGA,GLL,GNS,HDG,HDM,HDT,MTW,MWV,RMB,RMC,ROT,RSA,THS,TLL,VHW,VTG,VWR,VWT,XTE,ZDA
	CAN bus	059392/904,060928,061184,126208/720/992/996,127250/251/258/488/489,128259/267,129025/026/029/033/283/284/285,130306/310/311/312/313/314/577/818/821/827/880
出力	NMEA0183	DBT,DPT,GGA,GLL,GNS,HDG,HDM,HDT,MTW,MWV,RMB,RMC,ROT,RSA,VHW,VTG,VWR,VWT,ZDA
	CAN bus	059392/904,060928,061184,126208/464/720/992/996,127245/250/251/258,128259/267,129025/026/029/033/283/284/285,130306/310/311/312/822/823/827

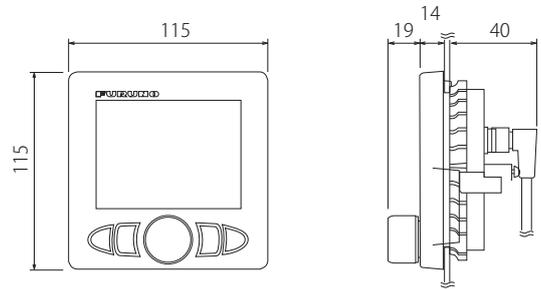
環境条件		
使用温度範囲	-15°C to +55°C	
防水性能	制御部	IPX0
	操作部	IP56
	追従発信器	IPX5

電源	DC12-24 V: 4.0 - 2.0A (操作部 6 台接続時 舵駆動電流除く)
----	--

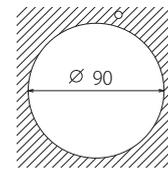
機器構成	
標準構成	操作部 (FAP-7011C)、制御部 (FAP-7002)、追従発信器 <sup>※3</sup> 、工事材料、予備品
オプション	操作部、リモコン、追従発信器、ジャンクションボックス、YAMAHA HMキット、IPS接続ユニット、リモコン分配器、ターミナルコネクタ、ケーブル組品、コネクタ (NMEA)

※1 航法データの入力が必要 ※2 風向風速データの入力が必要 ※3 購入時に選択

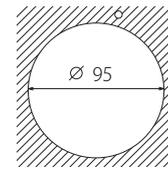
## NAVpilot-711C 操作部 (サーフェスマウント装備) FAP-7011C 0.33 kg



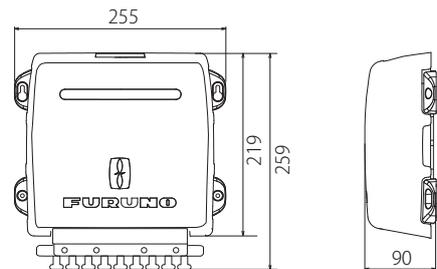
取付穴寸法  
(壁面の厚さが 10 mm 以下の場合)



取付穴寸法  
(壁面の厚さが 10~20 mm の場合)



## 制御部 FAP-7002 1.9 kg



商標の扱い:本カタログに記載されている社名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標または商標です。

### ★ご購入の前に

- 仕様および外観は機器改良のため予告なく変更することがあります。
- 当製品をお買い上げの場合、取付工事費、オプション費等は別途ご請求させていただきます。
- 印刷物と製品とは多少色合いが異なる場合があります。あらかじめご了承下さい。
- このカタログの内容詳細については販売店または当社におたずね下さい。



安全に関する  
ご注意

- ご購入前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

